

2018年9月12日

株式会社バルク

革新的エンドポイントセキュリティ製品「AppGuard®」 の取扱い開始に関するお知らせ

このたび、当社は、PCIホールディングス株式会社の子会社である Safer Connected World 株式会社（本社：東京都、代表者：代表取締役 原口直道、以下「SCW社」といいます。）とリセラー契約を締結し、同社の販売するエンドポイントセキュリティ製品「AppGuard®（アップガード）」の取扱いを開始いたしました。

■本件の目的

当社は、主要事業として情報セキュリティ等のコンサルティング事業を展開しており、プライバシーマーク認定取得や ISO27001 認証取得に関する支援等を中心として、情報セキュリティ体制の構築やサイバーセキュリティを含む情報セキュリティ等に関するコンサルティングサービスを提供しております。特に、プライバシーマーク認定取得のコンサルティングにおいては国内トップクラスの 2,000 件以上の支援実績を有し、業界のリーディングカンパニーとなっております。また、当社グループは親会社である株式会社バルクホールディングスを中心に、サイバーセキュリティ分野における事業展開を推進、加速しております。昨今、デジタル化・IoT化が急速に進む中、世界中でサイバークライムが加速度的に拡大し、その被害も増加傾向にあります。情報流出、システム停止、オペレーション上の被害、それに伴う事業への直接的な影響などの深刻化が進んでおり、経営上の最大のリスクとしてサイバーセキュリティの重要性が改めて認識されるようになってきております。最近のサイバー攻撃の傾向として、ブロックチェーン、クラウド業者、IoT デバイスなどを対象とした攻撃や AI を活用した攻撃などの増加が見て取れます。特に IoT に関しては、IoT 端末の急激な増加にともない、サイバー攻撃対策の強化が喫緊の課題となっております。

このたび提供を開始する「AppGuard®」は、“システムの正しい動作と機能をまもること”を目的とした新概念のセキュリティ製品であり、米国の政府機関で使用され、18 年以上破られていないという実績を有しています。マルウェア自体[※]の検出・駆除による攻撃を防止する従来のセキュリティ製品とは異なり、“システムへの動作を監視・隔離すること”で、課題となっている未知のマルウェアへの対策も解決し、サイバー攻撃から企業を守ることを可能にする製品です。

当社では「AppGuard®」をセキュリティソリューションの一部に加えることで、既存の情報セキュリティコンサルティングサービスの提供先を含むセキュリティ意識の高い、大企業から中小企業までの幅広い顧客向けに、よりセキュアな環境を提供してまいります。

※：マルウェア

不正かつ有害に動作させる意図で作成された悪質なソフトウェアやコードの総称（コンピュータウイルス・ワームなど）

■製品概要

製品名：AppGuard®（アップガード）

- 特長：①新概念のセキュリティ技術により、プロセスレベルでの不正な行為を未然に阻止し、最新のサイバー攻撃からシステムを完全防御。
- ②従来の製品の様なウイルス検知のためのファイルスキャンを行う必要がなく、PC のシステム負荷が格段に軽量化。
- ③ウイルスを検知する概念がないため、誤検知やパターンファイルの更新を繰り返す必要がなく、運用が容易。

■ 契約相手先の概要

- (1) 名称 Safer Connected World 株式会社
- (2) 所在地 東京都港区虎ノ門 1-21-19 東急虎ノ門ビル 5 階
- (3) 代表者の役職・氏名 代表取締役 原口 直道
- (4) 設立年月日 2018 年 6 月 1 日
- (5) 事業内容
 - 「AppGuard®」および関連製品ならびに付帯サービスの提供
- (6) 資本金 1,000 万円
- (7) 株主 PCIホールディングス株式会社(東証一部、コード 3918) 90%
株式会社 Blue Planet-works 10%
- (8) URL <https://ag.safercw.co.jp/>

以 上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社バルクホールディングス 経営企画室

電話番号 : 03-5649-2500